



国土交通省

平成 29 年 6 月 13 日
国土交通省 東北運輸局

「産学連携による観光産業の中核人材育成・強化事業」の 事業者を選定しました ～新たに青森大学を採択～

観光庁では、観光産業を我が国の成長に資する基幹産業とし、さらに高いレベルの観光立国を目指すために、観光産業の担い手を「観光産業をリードするトップレベルの経営人材」から「観光の中核を担う人材」、さらには「即戦力となる地域の実践的な観光人材」に分類し、人材育成の取組強化の支援をしています。

本事業は、「観光の中核を担う人材」の育成を目的として、「産学連携による観光産業の中核人材育成・強化事業」を実施する事業者を公募し、下記のとおり決定しました。採択校がコンソーシアムを組み協力の下、産学連携の講座を開講します。

東北運輸局はこの取り組みを支援してまいります。

1. 実施内容

(1) 受講対象

全国の旅館・ホテルの経営者、後継者、役員、その他管理職等の次世代経営幹部

(2) 講座内容

財務会計、マーケティング、ブランディング等を中心に、業界有識者や大学講師陣による講義、ディスカッション等

2. 事業実施大学

(1) 採択校： 6校うち新規4校（[別紙1](#)のとおり）

(2) 公募期間： 平成 29 年 3 月 31 日から平成 29 年 4 月 21 日まで

(3) 決定日： 平成 29 年 4 月 28 日

(4) 新規採択校の提案内容

別紙 2 新規採択校： [青森大学](#)・[鹿児島大学](#)・[東洋大学](#)・[明海大学](#)

3. その他

なお、本件は6月9日観光庁においてプレスリリースしております。



《問い合わせ先》
東北運輸局 観光部観光地域振興課 栗田・星

TEL：022-380-1001

「観光産業の中核人材育成・強化事業」実施校

事業者名称	所在地
新規	
学園法人青森山田学園 青森大学	青森県青森市
国立大学法人 鹿児島大学	鹿児島県鹿児島市
学校法人 東洋大学	東京都文京区
学校法人 明海大学	千葉県浦安市
継続	
国立大学法人 大分大学	大分県大分市
国立大学法人 和歌山大学	和歌山県和歌山市

○事業概要

- 主に東北地域・道南の旅館ホテルの魅力アップと経営効率向上による生産性向上を図り、後継者が夢と希望をもてる産業とすることを目的とする。
- 危機的状況から革新的な手法を用いて見事に再生した旅館3か所を事例に、それぞれの革新性をテーマにして体験談を交えた再生のプロセス、新たな発想への気づき、状況を変える発想法、革新的な手法などを丁寧に掘り起こし、受講生の理解と行動力を促す。
- 東北観光の弱みであるインバウンドをテーマにした具体的に革新的な発想を提案する場を設定し、次世代の北東北・道南の観光産業を担う人材の交流を図り、地域全体に活力を生んでいく核となる人材を育成していく。

■対象：主に旅館ホテルの後継者や幹部職員、地域経営に携わる人

■実施場所：青森駅近くのセミナー会場、三沢市の青森屋

■実施スケジュール：3日間×3回、11月下旬、1月中旬、2月下旬



第3ターム；「青森屋」青森地域文化にこだわる体験

■カリキュラム概要：各タームごとに経営革新のテーマを設定

第1ターム：デザインの思考(革新を生む発想法)

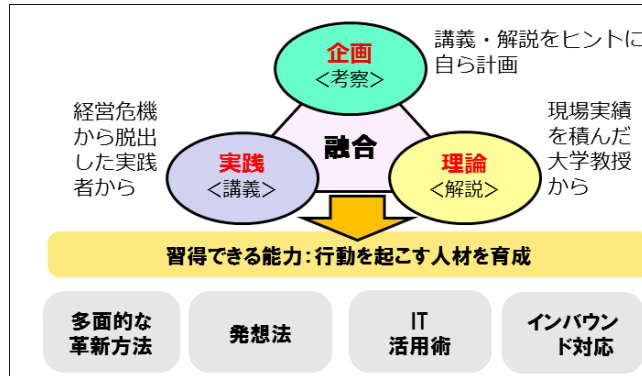
第2ターム：クラウド型ITによる経営とサービス革新

第3ターム：地域文化への徹底したこだわりで宿の魅力創造・一人5役で効率(働き方改革)

メイン講師によるテーマの掘り下げとファシリテーターによる受講生との議論誘発

青森屋での体験学習

インバウンドをテーマにしたWSで新たなビジネスプランプレゼンテーション



「里山十帖」HPより

第1ターム：「里山十帖」何も無い里山の温泉旅館を稼働率9割に



第2ターム：「陣屋」クラウド型IT導入でサービスと経営を革新※「陣屋」コネクトHPより

実施体制スキーム

青森大学3部総合経営学部、社会学部、ソフトウェア情報学部連携による実施体制×「青森県観光人材育成会議」メンバーとの連携

